

日 時 2年12月4日 1 8:40~9:30
 場 所 2
 学年・組 20 11 9
 40

2
 単 元 音楽鑑賞を深める—西洋音楽史の学習を基盤にして—
 教 材

1(1) 3
 1(2) 6 4
 1(3)
 2(1)
 2(2)
 2(3) 4
 3(1)
 3(2)

目 標 1.
 2.
 3.

指導計画 5
 3
 1
 1

授業について

” ”” ””
 ”

題 目



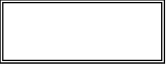
本時の目標

- 1.
- 2.

本時の評価規準（観点／方法）

- 1.
- 2.

本時の学習指導過程

学習内容	学習活動	指導上の留意点
<p><導入> 本時の学習課題の把握</p> <p><展開> 1. 同じテーマ「嵐」で時代様式の異なる曲の比較</p> <p>2. 同じ作曲技法「カノン」で時代様式の異なる曲の比較</p> <p>3. 同じ作曲家の、作曲年代で異なる作曲技法の比較</p> <p><まとめ> 学習のまとめと次時の学習課題の確認</p>	<p>・自分たちの日常における音楽聴取とは別の音楽の楽しみ方を探究すること、本時のキーワードは「比較」であることを確認する。</p> <p>・曲 1(1),1(2),1(3)を聴き、それぞれの嵐の感じの違いや共通点を考える。 </p> <p>・まずは各自で考え、グループ→全体で意見交流する。(*)</p> <p>・曲 2(1),2(2),2(3)を聴き、カノンの美しさや面白さを比較する。 </p> <p>・曲 3(1),3(2)を聴き、各曲の感じや作曲技法の違いについて考える。</p> <p>・本時の学習を通して学んだことをまとめる。音楽を比較して楽しむ視点として、他にもないか考える。 </p>	<p>・事前に、「どういう気持ちのときに音楽を聴きたいと思うか」についてのアンケートを行っておく。</p> <p>・全体で意見交流した後に、確認のため、再度聴かせる。</p> <p>(*)学習活動の流れは展開1と同じ。</p> <p>(*)学習活動の流れは展開1, 2と同じ。</p> <p>・ワークシート回収後、時間があれば、さらに別の比較の視点もあることを述べる。</p>
<p>備考：教材曲を編集した CD，ワークシート</p>		